令和元年度高齢者等実態調査の概要

資料２－１

1．調査目的

高齢者の生活状況や保健・福祉に関するニーズを把握し、今後の高齢者保健福祉行政のより一層の計画的かつ効果的な推進と、次期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、３年に１度実施しているもの。

2．調査概要

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **調査の種類** | **対象** | **実施時期**  **（予定）** | **調査方法** | **調査件数**  **（予定）** | **備考** |
| 一般高齢者調査・ 要支援者調査  （介護予防・日常生活  圏域ニーズ調査） | 一般高齢者  ・  要支援者 | 11月下旬  ～  12月 | 無作為  抽出・  郵送調査 | 9,400件 | 〇国のニーズ調査必須項目＋市の独自調査項目  〇区別及び年齢区分別（前期／後期）の分析について、一定の信頼性を確保する。  〇調査票に連番を付し、追跡調査可能にする。 |
| 在宅介護実態調査 | 要支援者  ・  要介護者 | 無作為  抽出・  郵送調査 | 2,000件 | 〇国の在宅介護実態調査項目＋市の独自調査項目  〇調査票に連番を付し、後日介護保険認定データと関連づけた分析を行う（接続　方式） |
| 介護事業者調査 | 介護事業者 | 悉皆・  郵送調査 | 900件 | 〇市の独自調査項目 |